

ヒョウモントカゲモドキと 楽しく暮らすために!

ヒョウモントカゲモドキの体を知ろう

おとなしく丈夫で、よく馴れるのでとても飼いやすい爬虫類です。カラーバリエーションが豊富で体色も美しく、いいとこだらけです。オスは単独飼育がオススメです。繁殖が容易なのも魅力のひとつです。

尾

太い尾で栄養を貯めることができ、驚いたりすると自切することがあります。再生しますが尾を持つことはやめましょう。

肢

ヤモリの仲間なのにカベに登れません。そのことから「トカゲモドキ」と言われています。

目

他のヤモリは持っていない「まぶた」を持っています。まぶたは特にかわいらしいです。

肌

体表はすべて顔におおわれていますが触ると柔らかいです。脱皮の時は白くなります。

こんな場合は…



目を閉じたまま、しっほが細くなっている

指先に脱皮しきれなかった皮が残っている

そのままにしておくと、指が壊死してしまうので注意が必要です。残った部分をぬるま湯で充分に湿らせてピンセットなどで取り除いてあげましょう。

こんな症状の他、少しでもおかしいと感じたら爬虫類を診てくれる動物病院へ連れて行きましょう。早目に連れて行くことで症状も早く回復します。1日でも長く一緒に暮らせるように、毎日、変わった所はないかしっかりチェックしましょう。



主な カラーバリエーション

ヒョウモントカゲモドキの魅力のひとつがカラーバリエーションの多さです。主な品種を紹介します。



ノーマル
全身に黒い斑紋が入っています。



ハイイエロー
黄が強い、もしくは黄色い部分が多いです。



タンジェリン
黄がより強く、斑紋は少ないです。



アルビノ
メラニン色素(黒色素)が欠乏した品種です。



フリゼード
黒い斑紋がなく、全身が白いです。

●他にもキャリコ系(模様がどこに現れるかわからない)など、またサイズによってもバリエーションがあります。

ペットは最後まで責任を持って飼育しましょう。

生き物を触った後は必ず手を洗いましょう。



ヒョウモン トカゲモドキの飼い方



Leopard Gecko

ヒョウモントカゲモドキとは

古くからペットとして飼育されており、飼育・繁殖も簡単なヤモリの仲間です。体色や模様バリエーションが豊富。原種の黄色い体に黒い斑点模様よりヒョウモントカゲモドキ、レオパードゲッコーの名前がついています。日本では略してレオパとも呼ばれています。

和名: ヒョウモントカゲモドキ
英名: leopard gecko
学名: *Eublepharis macularius*
分布: アフガニスタン、インド、イラン、パキスタン
全長: 約20~25cm
寿命: 約15~20年



EXO-TERRA商品
こちらから

EXO TERRA専用ホームページ

www.gex-fp.co.jp/exoterra 充実の動画コンテンツ!



触らないでください!
動物に近づくと、咬傷や感染症の原因となります。ペットを飼育する際は、必ず適切な飼育方法を守ってください。



このやさしさを人と社会へ
ジェックス株式会社



ヒョumontカゲモドキの飼い方

えさ・飲み水

昆虫食性のヒョumontカゲモドキに最適なレオバブレンドフードはバランスのとれた食事を簡単に与えることができます。活き餌(コオロギやミールワーム、シルクワームなど)を与える場合は口に入るサイズの昆虫を与えてください。アメリカミズアブをそのまま乾燥させたバグプレミアムは与えやすく便利。カルシウムは成長期や繁殖期には毎日、昆虫にまぶしたりして与えてください。カルシウム+ビタミンD3を月1~2回を目安に与えてください。



水飲み皿

ひっくり返しにくい安定した皿を用意してください。皿は毎日洗って清潔にしてあげてください。水は毎日交換してキレイな水を常に用意してあげてください。



床材

掃除しやすく、フンも見えやすいものがおすすです。フンなどの排泄物は毎日取り除き、キレイに保ってあげましょう。また、定期的に床材は交換しましょう。



お手入れ用品

日々のメンテナンス時に、ガラステラリウムのガラス面やアクセサリーの汚れをサッとふき取ることで、きれいな状態をキープできます。フン・活き餌など気になるニオイを分解して消臭する消臭剤も使用して快適な環境に。爬虫類専用なので生体にも活き餌にも影響なく安心です。



ケージ

お手入れ、お世話がしやすいフロントドア・ガラス製のケージが便利です。そんなに大きなケージは必要ありませんが、動き回る事が可能なサイズを選んでください。



〈ディスプレイ例〉
ガラステラリウム3030(幅30cmタイプ)

アクセサリー・シェルター

登ることも好きなので、ケージ内に高低差を作ってあげましょう。クールダウンしたり、ストレスから身を守るためにもシェルターは不可欠です。水を入れて使うと湿度保持もできるモイストシェルターもオススメです。



モイストシェルターコーナー

水で練って造形できる砂。地面の起伏や壁面が造れます。



スケル 蛇の卵S レプタイルゲイブ



T-REXスケルS

テラメイクアデザート

有効紫外線

夜行性なので特に強い紫外線は必要ありませんが、昼間は太陽光の変わりになるナチュラルライトを灯ける事は健康に育てるためにも必要です。



コンパクトトップ



ナチュラルライト

紫外線ランプ照射器具: コンパクトトップ
紫外線ランプ: ナチュラルライト
※アルビノ系は明るい光や紫外線を極端に嫌うので注意してください。

ライティング

自然光に近い光を設置することでヒョumontカゲモドキの成長、活動環境を整えます。夜行性なので夜用ランプを使用し、自然下での夜環境を再現し、動きやすい環境を整えてあげましょう。ランプ器具は、ケージの上部もしくは内部上辺に設置し、火傷等しないように注意しましょう。



照射器具: ライトドーム (ライトスタンド)
ランプ: 夜間にはナイトグローを設置するのがオススメ



ライトドーム+ライトスタンド



ナイトグロー ムーンライトランプ



ヒートグロー

温度・湿度計

ヒョumontカゲモドキに快適な環境が作れているか定期的にチェックが必要です。ケージ内の環境に合わせて湿度キープしてくれる調湿防カビプレートもオススメです。



デジタル温度計 ※メモリー機能付



アナログ温度計



アナログ湿度計

設定温度・湿度	
日中	24~32℃を目安に
夜間	18~24℃を目安に
湿度	60~70%を目安に

ケージ内全体が暑くなりすぎないように温度が低い場所を作ってあげてください。



調湿防カビプレート

ヒーター

パネルタイプのヒーターをケージの底に設置してください。ケージの1/3~1/2サイズの物を用意してください。タイマーサーモを使用すれば、昼夜の2段階温度管理ができて便利です。



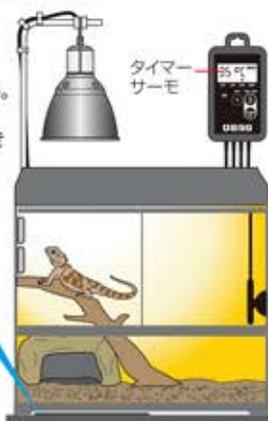
ヒータイントップ



レプタイルヒート



※パネルタイプヒーターは白熱球の設置側に設置してください。



タイマーサーモ



〈ディスプレイ例〉
ガラステラリウム4545(幅45cmタイプ)



〈ディスプレイ例〉
ガラステラリウム6045(幅60cmタイプ)